

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 野添 勝久
 副会長 中武 功見
 幹事 石田 喜克
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
 ホテル泉屋内 TEL・FAX 0983-21-1636

第 2252 回 令和 5 年 6 月 1 日プログラム

- | | |
|--------------------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング
君が代・奉仕の理想 | 8. BOX披露 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 9. 委員会報告 |
| 4. 会長の時間 | 10. RYLA 報告 |
| 5. 幹事報告 | 11. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『無理なく、居心地の良い楽しいクラブに』

第 2730 地区ガバナー 山ノ内 文治
 中部グループガバナー補佐 藤本 範行
 RI 会長テーマ 『想像してください。』

私たちがベストを尽くせる世界を。』

第 2730 地区テーマ 『知力を高め 未来に繋げ
 多様なあるロータリークラブの実現に』
 6 月の月間テーマ
 ロータリー親睦活動月間

本日の例会案内

- | | |
|----------------|-------|
| *月初めのセレモニー | *雑誌紹介 |
| *RYLA 報告—藤田依里様 | |
| *米山ランチBOX | |

次週例会案内; 6 月 8 日 (第 2253 回)

- | | |
|------------------------------|----------------|
| *血圧測定 | *クラブ協議会 (年間報告) |
| ※現・次期合同理事会&現・次期委員長引継ぎ会 | |
| 18:00~理事会 18:30~引継ぎ会 (ホテル泉屋) | |

第 2251 回 例会内容 (5/25)

□会長の時間

会長 野添 勝久 君

皆さんこんにちは。

本日の記念日は、【主婦の休みの日】『サンケイリビング新聞社』が 2009 年に制定。日頃家事を主に担当している主婦がリフレッシュをする日。読者のアンケートにより 1 月 25 日・5 月 25 日・9 月 25 日を「主婦休みの日」としました。【有無の日】平安時代中期の第 62 代天皇・村上天皇(926 年~967 年)の命日で、村上天皇は、急な事件の他は政治を行わなかったことに由来する「有無の日」。ここでの「有無」は「ありなし」と読む。ただし、記念日を制定した団体や目的など定かではない。村上天皇の名前は成明(なりあきら)で、第 60 代醍醐天皇の第十四皇子。母は藤原基経の娘、中宮・藤原穩子(ふじわらのおんし)946 年に第 61 代朱雀天皇の譲位により践祚(せんそ) 村上天皇が即位したそうです。



先日 5 月 21 日(日)は、ロータリー奉仕デー海岸清掃へのご協力有難うございました。ローターアクトを含む総勢 130 名超の参加で、実働時間は 1 時間程度でしたが、瞬く間にサンマリーナ宮崎南側の一ツ葉入り江付近

の海岸は見違えるほど綺麗になりました。翌 22 日藤本ガバナー補佐から「ロータリー国際大会参加のため例会に出席できないので、くれぐれも皆さん方へお礼を言ってください」と電話がありました。なかでも甲斐君の作業を盛んに褒めておられました。私も同感で、のぼり旗を立てるのに、ダン杭やかけやに固定用のインシュロックまで非の打ち所が無い準備は凄いです。

[甲斐君は工務店の社長ですが、基本、建築屋。特に大工は昔から段取りが良いですね] 感心させられます。

23 日、マイロータリーより『ロータリーリーダーの皆さまへ』として「リーダーをサポートし、皆様の体験をよりよいものとするために、ロータリーリーダーを対象とした 2023 年の調査にご協力いただけるように」と、メールを受信しました。15 分~20 分程度で済むとあったので取り掛かりましたが、質問の数が多いことやロータリー専門用語が多く、15 分はおろか 40 分近くかかりました。本当に勉強不足であることを気づかされました。現在世界に 140 万人のロータリアンがいるそうで、ポリオ根絶もさることながら、毎年 4700 万時間をボランティア活動に捧げている事、2020 年~2021 年には 3 億 3300 万ドルの補助金が授与されたと記されています。日本円に換算すると実に 449 億 5500 万円に値します。ロータリーの力ですね。ロータリーの友やガバナー月信を熟読すれば必然的に身に着く話とは思いますが、中々時間が取れないし、時間があってもその所には情け

ないけど心が向かないです。しかし入会して12年目。以前とは違う自分が居ることは間違いないと思います。俄かにロータリーの話をしようとしても無理があり文章になりませんが、少しでも本物のロータリアンに近づければ、と思っはいます。

私事ではありますが、本日例会前に幼馴染で同級生の告別式に。バレーボールの名セッターだった彼。死因は癌でした。心よりご冥福をお祈り致します。

本日もロータリーを楽しんで下さい。

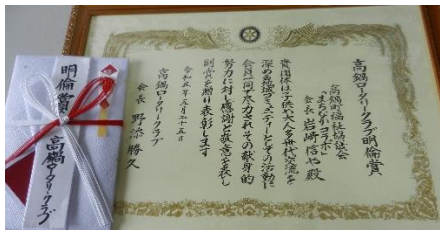
□幹事報告 ＜文書案内＞

*2023-2024 年度国際大会の
ご案内
開催場所=シンガポール

幹事 石田 喜克 君



□高鍋ロータリークラブ明倫賞授与式 社会福祉協議会 まちなかコラボ様



社会福祉協議会
会長 岩崎信や様



まちなかコラボ
代表 黒岩ひとみ様

□会員卓話

甲斐 宏昌 君

内部卓話の前に…先程、野添会長並びに藤先生より、先日の海岸清掃の事で大変なお褒めの言葉を頂きました。次回もご期待に添えられる様頑張ります。

入会1年と5ヶ月経ちまして初めての卓話。私の経歴をお話致します。

昭和47年11月17日生まれの50歳(元SMAPの木村拓哉さんと4日違いです。複雑です)小学校、中学校と『勉強』よりも『野球』に励んでいた少年時代です。特に中学校時は部活でエラー等失敗すると『ケツバット』を頂くので、座る事が出来ず、風呂、夕食、宿題と立って行い、寝る時はうつ伏せでの生活でした。身長が低かったのと同時に左利きでしたので、フォアボール、デットボールが多く出塁率は高かったのですが、私生活では、『米粒を縦に食べる』『牛乳を毎日飲め』と言われていました。※伸びるわけが無いのでしません。牛乳は飲んでいましたが、又、小丸球場や高鍋東中から練習試合で負けると走って帰ったのを覚えています。

さて、高校をどこに行こうかと考える中学3年生時に、小学校まで500m、中学校に至っては50mの環境でしたのでとりあえず近い所。家業が工務店でしたので、世襲ではありませんが工業高校系かな。また、親が厳しかったので家を出たいと考えていました。この様な事を当時の今もお世話になる担任の先生に告げた所『良い所があるぞ。見てこい。』と言われたのが高専でした。寮がありましたので学校も近い、建築学科、「親いねー」と、とっとと決めました。ただ、当時の高専は、上下関係が厳しく戒めの意味も含めて、体罰(小声でお話します。)があっていましたが、何分中学校時代の『ケツバット』の方が痛かった私にとっては何とも思いませんでした。がこの体罰にて、自らが1年間自宅通(新高~都城)をすることになります。朝5時30分にバイクで高鍋駅に行き、宮崎駅まで特急、その後、普通にて都城駅で下車、自転車で学校に通っていました。が…、帰りは駅前の遊技場で勝負をしては、特急券を購入。気が付けば延岡駅まで乗りすぎたり、4年生になると車で通学したりと反省していませんでした。さすがに『ふんばらねば』と思い、4年生の秋頃からアパート生活を始めましたが、単なる『牟田町デビュー』でした。まだまだ出てきますので学生時代はこの位にします。20歳(はたち)で大分県内の建設会社に就職しました。会社もずるくて、仕事内容は大卒。給料は高卒。使い勝手の良い人材でした。最初の工事現場が熊本の商科大学(現在の熊本学園大学)の図書館新築工事でした。この現場に事務員として採用されていたのが私の嫁です。あれから30年なんとか持っています。先日の上杉米沢ロータリークラブ60周年記念祝賀会に出席した際、日本酒をお土産で渡すと、さっさと飲み干していました。



考えてみますと、アパート、マンション、病院、スーパー、遊技場、郵便局、学校、など九州の建設会社でしたので、いろいろな種類の物件を施工する事が出来ました。関東の会社であればマンション建設ばかりだったのではないかと思います。

現在、息子、娘共に大学にて県外に出ていますので嫁と2人生活です。日曜日は、ケゲバジャーロのホーム戦にボランティア受付をしたり、ヴィアマテラス宮崎の応援に行ったり、嫁の実家(熊本)に除草や片付けに行ったり、毎月1回『ジョイフル』に行ったり(嫁が飲むので私はハンバーグ定食&運転手)と有意義な休みを送る様に心掛けています。(今までが寝休みになり仕事重視の所があったもので…)

ロータリー活動も自分の糧になる様動ければと思っています。

今後とも皆様のご指導の程よろしくお願い致します。

□米沢訪問報告

緒方 隆憲 君

米沢はおろか東北が初めてで、久方ぶりに新鮮な旅行気分でした。

まず、飛行機も大学の同期の結婚式以来の乗っておらず、飛行機嫌いにはドキドキものでした。モノレールで浜松へ。そこから東京駅へ行き、夜が凄いと聞いていたので、それに備えての軽い昼食で回転寿司でした。

ここでまず、行列がありました。カウンター席は空いていたので、4名はすぐに店内へ。他の同行者の目には、田舎者が早速順番無視して入ったように見えたみたいです。山形新幹線で2時間ほどかけて米沢に付き、藤本先生と長濱さんは小野川温泉へ、他の先遣隊は上杉家御廟所へ行き、素晴らしいガイドの解説に聞き入ってしまいました。明治6年の米沢城解体に伴い、米沢城に安置されていた上杉謙信の遺骸も、明治9年、御廟所へ移されたとのこと。廟屋は、上杉景勝から11代藩主・上杉斉定までのものがありました。代々のお殿様の廟屋から樹齢800年の杉も幹も観光客が触るからか、ささくれ立ってなく、きれいでもっすぐそびえ立っていました。上杉神社は、関ヶ原ののち移封された際の戦に備えて米沢の城固めのために東西に最上川と最上川から人工的に引張った松川を外堀として囲み、右側におれるクランクを四方につくっている様は現在の地図からもわかる凄く備えで、歴史好きにはたまらない内容でした。

上杉神社は明治9年、初代上杉謙信、9代上杉鷹山を祭神として、米沢城本丸跡に建立。明治35年に明治政府が定めたとのこと。鷹山公を祀った松崎神社に合祀し。大正8年に起こった米沢大火で類焼、ほとんどの建物が焼け落ちてしまったが、国からの援助金や米沢市民の労働奉仕などにより、大正12年、現在の神社が完成したそうです。

街は差ほど大きくないものの、日本の誇る上杉ブラン



ドを肌身で感じました。

毘沙門天の謙信公と鷹山公は明治に神として祀られ、直江兼続は愛宕権現と愛染明王をあがめていたのも、宗教に疎い私でさえも興味深いものです。兄君の種茂公の高鍋藩に住んでいる私たちも頑張らなければ。

夜は、米沢牛の牛刺しからオコゼほか盛り合わせに日本酒三昧で、二次会途中でグロッキー状態でしたが、隣の席で、道中、同年の50歳と知った甲斐君が腰を振り振り大友康平の歌声でチェッカーズを歌うのを見て目が覚めました。

明朝、窓から入る朝日に、「やばい、寝過ぎた」と思い、時計をみると4時27分、朝日が昇るのも早いもので、会長の部屋から朝の散歩にでられる足音を聞き、私も朝食1時時間前に上杉神社周囲を散策しました。

午前中は、廟所前の法音寺(八海山)寺から廟所までである、年1回のイベント稚児行列をみることになりましたが、その寺内で日本最古の大日如来像と泥足毘沙門天を拝見させていただきました。お寺の住職の本棚には上段に高鍋藩史があるのに驚きました。私たちが訪問する予定でもなかったので、お飾りではないなど感動。

お昼は人気店で冷やし中華をご馳走になりましたが、甲斐君と私はチャーシュー麺も半分個しました。

東光の造酒屋を見学した後、午後はいよいよ上杉米沢ロータリーの60周年記念式典、台湾からと赤穂浪士で有名な吉良家の西尾、謙信公の新潟の高田、鷹山公の出身地高鍋がご招待授かりました。

講演は元巨人の宮本投手でしたがロス五輪で野球が競技として初めて獲得した金メダルを手にとらせていただきました。「私の人生は過信です」と言われました。自信と過信の違いも分からない私ですが、勝負事は相手に呑まれたらいけないので、過信を言えるくらい鍛錬した方だから言えることだなど。現在は女子野球に力を入れているようです。

1次会は、いきなり75歳のダンディ酒井さんが、神輿のうえて北島三郎の祭りを歌うパフォーマンスでした。

高鍋ロータリーは、長濱さんの機転もあり即興で60周年おめでとうの人文字で歓迎しました。

50周年の構想、対策は早めにすべきかと。

2次会ははじめに、上杉家17代当主となる上杉邦憲君がご挨拶。米沢の皆様方が今でも「殿」とお呼びすることを知りましたが、このお殿様が宇宙工学博士でJAXAにお勤めだったことでまたビックリ。

その後は、昨日と同じく、途中同年代の米沢の東邦銀行の店長と談義しましたが、私はほぼ酩酊状態でした。

最終日も朝5時過ぎに起き、散策しながら地図で隠居跡を発見しましたが神社の西側で、そこはひっそりしていました。その後、お城の堀周辺を歩きましたが、途中、米沢は民法学者の我妻栄先生の出身地であることを知りまたビックリ。しかも趣味が将棋とパチンコだったことを知りまたビックリ。午前は、皆で伝国の杜で関ヶ原合戦の古文書の展示があったのでそこで歴史の勉強。家康への直江状のさわりも見ることが満足。

米沢最後のお昼は、お蕎麦をご馳走になりました。

あちらの方のおもてなしが凄く、3日間、ほぼ食事を支出しませんでした。そのおかげでお土産を奮発。

帰りの新幹線では、皆のみ疲れか睡眠。藤本先生のスマホを確認しながら先生と行きの新幹線で飲みつかれた長谷川さん、50周年会長当選確実の川上さんと米沢牛を食べ損ねて愚痴っていた橋口さんは解散(笑)。

羽田からの発着離着も遅れ、宮崎に帰ったのは夜の9時過ぎでした。

□BOX披露 親睦活動副委員長 福岡 直樹 君 <ニコニコ・財団・米山BOX>

【長谷川修身君】岩崎様、黒岩様明倫賞おめでとうございます。今後益々のご活躍を期待しています。

【坂田師通君】5月21日は参加できずに申し訳ありませんでした。



□出席報告 出席委員 児玉 幸則 君

出席状況 (5/25)

会員数	41名
出席会員数	31名
ホーム出席率	70.00%
修正出席率	82.50%



ソングリーダー川上君



ピアノ演奏 森さん



本日の食事

6月の例会プログラム

- 6/1 (2252回) 月初めのセレモニ・雑誌紹介
RYLA 報告・米山ランチBOX
- 6/8 (2253回) 血圧測定・国際大会報告
クラブ協議会(年間報告)①
※18:00~現・次期合同理事会
※18:30~現・次期委員長引継ぎ会
- 6/15 (2254回) クラブ協議会(年間報告)②
例会終了後次年度プログラム委員会
- 6/22 (2255回) 外部卓話—九州地方整備局
100万ドルランチBOX
- 6/29 (2256回) 今年度最後例会(夜間例会)
三役退任あいさつ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を深めるか
- 4、みんなのためになるかどうか

「ロータリーの目的」

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励しこれを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1. 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2. 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3. ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。
- 第4. 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。